

令和2年度

奈良市立看護専門学校 入学試験問題

国語

試験時間 50 分（問題 1～19）

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで問題を開いてはいけません。
2. 机には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
3. 係員の指示に従って、下欄及び解答用紙に受験番号と氏名を記入し、解答用紙の受験番号欄をマークしてください。
4. 解答方法：選択肢(1～5)から**正解を一つ選び**、解答用紙の解答欄の該当番号をマークしてください。2つ以上マークした場合には誤りとなります。
5. マークは解答用紙の「マークの方法」の「良い例」のように濃く、はっきりと塗りつぶしてください。「悪い例」では採点されない場合があります。
6. 試験中に問題の印刷不鮮明等に気付いた場合は、手を挙げて係員に知らせてください。なお、問題の内容に関する質問にはお答えできません。
7. 問題の余白はメモ等に使用して構いません。
8. この問題冊子は回収します。持ち帰らないでください。

受験番号

--	--	--

氏名

--

第1問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

芸術家にして科学を理解し愛好する人も無いではない。また科学者で芸術を鑑賞し享樂する者もずいぶんある。しかし芸術家の中には科学に対して無頓着むとんちやくであるか、あるいは場合によっては一種の反感をいだくものさえあるように見える。また多くの科学者の中には芸術に対して冷淡であるか、あるいはむしろ嫌忌けんきの念をいだいているかのように見える人もある。場合によっては芸術を愛する事が科学者としての墮落であり、また恥辱であるように考えている人もあり、あるいは文芸という言葉からすぐに不徳を連想する潔癖家さえまれにはあるように思われる。①

夏目漱石先生がかつて科学者と芸術家とは、その職業しごうと嗜好を完全に一致させようという点において共通なものであるという意味の講演をされた事があると記憶している。もちろん芸術家も時として衣食のために働かなければならぬと同様に、科学者もまた時として同様な目的のために自分の嗜好に反した仕事に骨を折らなければならぬ事がある。② しかしそのような場合にでも、その仕事の中に自分の天与の嗜好ほうちやくに逢着して、いつのまにかそれが仕事であるという事を忘れ、無我の境に入りうる機会も少なくないようである。いわんや衣食に窮せず、仕事に追われぬ芸術家と科学者が、それぞれの製作と研究とに没頭している時の特殊な心的状態は、その間になんらの区別をも見いだしがたいように思われる。しかしそれだけのことならば、あるいは芸術家と科学者のみに限らぬかもしれない。天性の獵師が獲物をねらっている瞬間に経験する機微な享樂きこりも、樵夫が大木を倒す時に味わう一種の本能満足も、(ア)。

(イ) 科学者と芸術家の生命とするところは創作である。他人の芸術の模倣は自分の芸術でないと同様に、他人の研究を繰り返すのみでは科学者の研究ではない。もちろん両者の取り扱う対象の内容には、それは比較にならぬほどの差別はあるが、そこにまたかなり共有な点がないでもない。科学者の研究の目的物は自然現象であってその中になんらかの未知の事実を発見し、未発の新見解を見いだそうとするのである。③ 芸術家の使命は多様であろうが、その中には広い意味における天然の事象に対する見方とその表現の方法において、なんらかの新しいものを求めようとするのは疑いもない事である。また科学者がこのような新しい事実に逢着した場合に、その事実の実用的価値には全然無頓着に、その事実の奥底に徹底するまでこれを突き止めようとすると同様に、少なくとも純真なる芸術が一つの新しい観察創見に出会うた場合には、その実用的の価値などには顧慮する事なしに、その深刻なる描写表現を試みるであろう。古来多くの科学者がこのために迫害や愚弄ぐろうの焦点となったと同様に、芸術家がそのために悲惨な境界ちんりんに沈淪せぬまでも、世間の反感を買うた例は少なくあるまい。このような科学者と芸術家とが相会うて(ウ)肝胆相照らすべき機会があったら、二人はおそらく会心の握手をかわすに躊躇ちゅうちよしないであろう。(エ) 二人の目ざすところは同一な眞の半面である。④

世間には科学者に一種の美的享樂がある事を知らぬ人が多いようである。しかし科学者には科学者以外の味わう事のできぬような美的生活がある事は事実である。たとえば古来の数学者が建設した幾多の数理的の系統はその整合の美においておそらくあらゆる人間の製作物中の最も壮麗なものであろう。物理化学の諸般の法則はもちろん、生物現象中に発見される調和的普遍的の事実にも、単に理性の満足以外に吾人の美感を刺激する事は少なくない。ニュートンが一見捕捉しがたいような天体の運動も簡単な重力の法則によって整然たる系統の下に一括される事を知った時には、実際ヴォルテアの謳ったように、神の声と共に渾沌は消え、(オ) 闇の中に隠れた自然の奥底はその帷帳を開かれて、玲瓏たる天界が目前に現われたようなものであつたらう。フォークトはその結晶物理学の冒頭において結晶の整調の美を管弦楽にたとえているが、また最近にラウエやブラグの研究に

よって始めて明らかになった結晶体分子構造のごときものに対しても、多くの人是一種の「美」に酔わされぬわけに行かぬ事と思う。^(カ)この種の美感は、たとえば壮麗な建築や崇重な音楽から生ずるものと根本的にかなり似通ったところがあるように思われる。㉔

(寺田寅彦「科学者と芸術家」による)

問題 1 次の文章は本文の一部である。文中の㉔～㉔のうち挿入場所として最も適当なものを一つ選べ。

科学者の天地と芸術家の世界とはそれほど相いれぬものであろうか、これは自分の年来の疑問である。

- 1 ㉔ 2 ㉔ 3 ㉔ 4 ㉔ 5 ㉔

問題 2 (ア)に入る最も適当な語句を一つ選べ。

- 1 道理に合わないことである
- 2 これと似て非なるものである
- 3 似ても似つかぬものである
- 4 二つとして同じものはない
- 5 これと類似の点がないとはいわれない

問題 3 (イ)に入る最も適当な語句を一つ選べ。

- 1 つまり
- 2 従って
- 3 しかし
- 4 それでは
- 5 たとえば

問題 4 下線部(ウ)「肝胆相照らす」は本文中でどのような意味で用いられているか。最も適当なものを一つ選べ。

- 1 うそか本当か真実を見極めること
- 2 科学者と芸術家がそれぞれ自分の説の正しさを主張して論じあうこと
- 3 科学者と芸術家の両者が相対して決着をつけること
- 4 互いに心の底まで打ち明けて親しく交わること
- 5 頭ごなしに互いを批判し合うこと

問題5 下線部(エ)「二人の目ざすところは同一な真の半面である」とあるが、これはどのようなことを意味しているか。最も適当なものを一つ選べ。

- 1 新しい事実には実用的価値と社会的価値の二面があり、科学者や芸術家が目指しているのは後者である。
- 2 科学者も芸術家も、世間の反感を買うのは、社会のためではなく、自分の興味を満たすことを目指していることが原因である。
- 3 科学と芸術には、社会的に必要な事まで明らかにしたがるという共通点がある。
- 4 科学者も芸術家も、過去の研究や作品をよりよく発展させるという点で共通している。
- 5 科学者、芸術家がともに追い求めているものは、新しい事実の実用的価値ではなく、その奥底にある真理である。

問題6 下線部(オ)「闇の中に隠れた自然の奥底はその帷帳を開かれて、玲瓏たる天界が目前に現われたようなもの」とは、どういうことか。最も適当なものを一つ選べ。

- 1 夜明けとともに、真っ暗だった周囲が明るくなり、大自然の眺望が大きく開けた。
- 2 自然の法則の大部分はニュートンによって明らかにされ、その功績は非常に大きい。
- 3 複雑な自然現象の背後に存在する、美しいほどに調和した自然界の法則が明らかになる。
- 4 自然の秩序に踏み入れることは、それを理解する者にのみ許される行為である。
- 5 大自然の美しさには、それを間近にみた科学者でなければ理解することができない。

問題7 下線部(カ)「この種の美観は、たとえば壮麗な建築や崇重な音楽から生ずるものと根本的にかなり似通ったところがある」とは、筆者のどのような考え方を言おうとしたものか。最も適当なものを一つ選べ。

- 1 自然界には、結晶体分子構造など美しさが芸術の領域に達するようなものが少なからず存在する。
- 2 優秀な科学者は、建築や音楽といった芸術分野の美しさをも理解することができる。
- 3 科学者と芸術家の感覚には共通する部分が多く、特に美的センスは類似している。
- 4 自然の秩序には芸術と同様の美しさがあり、科学者も芸術家と同様に美を追求していると言える。
- 5 芸術における美観がそうであるように、科学においても万人に受け入れられる研究を求めることは難しい。

問題8 本文の内容と合致する記述として最も適当なものを一つ選べ。

- 1 芸術家と科学者との仲が悪いのは、ある意味ライバル関係にあるためである。
- 2 自分の仕事に没頭することを許されるのは、世の中で科学者と芸術家くらいである。
- 3 科学者にも美的享受があることは世間的に知られている。
- 4 科学者や芸術家には、世間的な常識に欠ける。
- 5 科学者も芸術家も、自分の好きなことを職業にしている点で似ていると言える。

第2問 次の各問いに答えよ。

問題9 下線部の漢字の読み方が正しいものを一つずつ選べ。

- (1) 1 老朽化した家屋（かや）の修理が必要だ。
2 学芸の奥義（おうぎ）をきわめる。
3 彼はこの神社の宮司（きゅうじ）を務めている。
4 仕事が一段落（ひとだんらく）する。
5 技術が漸次（ざんじ）進歩しつつある。
- (2) 1 血眼（ちまなこ）になって捜しまわる。
2 曲者（まがりもの）ばかりが集まっている。
3 出発の延期を哀願（ひがん）した。
4 事件の証拠を押収（おうしゅ）した。
5 説得されて翻意（はんい）する。
- (3) 1 汎用（ぼんよう）性が高い製品が開発された。
2 彼の偉業を礼賛（れいさん）した。
3 至極（しきょく）便利な世の中になった。
4 講演で全国を行脚（あんぎゃ）する。
5 首相（しゅそう）が街頭演説を行う日程が発表された。

問題10 下線部の漢字が正しいものを一つずつ選べ。

- (1) 1 彼らは完璧な演奏で観客を魅了した。
2 野球選手の登録を抹消する。
3 祖父の遺産を譲り受ける。
4 とりわけ彼女の作品が圧観だった。
5 彼はチームの指輝を執った。
- (2) 1 消費者のニーズを反栄させる。
2 彼女は、引退試合で勝利し、優秀の美を飾った。
3 彼は会議の際に稚拙な発言をした。
4 彼は国王への拝謁を許された。
5 高校受験の模擬試験を受ける。
- (3) 1 犠牲者を追悼するために慰霊碑が建てられた。
2 この学校は多くの有能な人材を排出している。
3 台風で堤防が破壊された。
4 政策の失敗を弾駭する。
5 動物を傷つけないように捕獲した。
- (4) 1 二国間の緩渉国の役目を果たす。
2 人生の技路に立たされた。
3 発展途上国への資金の援助を申し出た。
4 弟が描いた絵を額縁に入れて飾った。
5 資源の枯渇に対して対策を練る。

問題 11 下線部と同じ漢字を使うものを一つずつ選べ。

- (1) 犯人が動機をキョウ述した。
- 1 大きな船が海キョウを渡った。
 - 2 歯並びをキョウ正する。
 - 3 機械に電力をキョウ給する。
 - 4 この新しくできた鉄キョウは世界一長い。
 - 5 一部にはキョウ量な考え方をする人もいる。
- (2) 彼は悪口ばかり言うので、いつか舌カを招くだろう。
- 1 記者は疑惑のカ中にある人物に取材を申し込んだ。
 - 2 カ失の是非によって刑の重さが変わる。
 - 3 カ度な運動はかえって身体に悪いことがある。
 - 4 歴史を学ぶことは戦争の惨カが再び起こさないための方法の一つだ。
 - 5 工場のカ働率を高めるために新たな機械を導入した。
- (3) 事故の原因がカイ目見当もつかない。
- 1 彼は協調性がカイ無なのでしばしば周囲を困らせる。
 - 2 今日から健康のためにカイ段を使うことにした。
 - 3 がけ崩れのため迂カイして目的地に行くことにした。
 - 4 申込書の記入をする際は、必ずカイ書体で書く。
 - 5 この国はかつてカイ級によって話し方が異なっていた。

問題 12 「暗示」の同意語（最も近い意味の言葉）として正しいものを一つ選べ。

- 1 標識 2 示唆 3 指示 4 暗黙 5 揭示

問題 13 「愛護」の反意語として正しいものを一つ選べ。

- 1 無視 2 非難 3 解放 4 虐待 5 横暴

問題 14 次の語句の意味として正しいものを一つずつ選べ。

- (1) アイデンティティー
- 1 類似性 2 可能性 3 感受性 4 同一性 5 規則性
- (2) マイノリティー
- 1 懐疑派 2 正統派 3 無党派 4 印象派 5 少数派

問題 15 次の言葉の意味として正しいものを一つずつ選べ。

- (1) 泡を食う
- 1 激しい勢いで議論すること。
 - 2 すっかりだまされてしまうこと。
 - 3 目上の人からひどく怒られること。
 - 4 悔しい気持ちを、じっとこらえること。
 - 5 ひどく驚き慌てること。

(2) 火中の栗を拾う

- 1 道理に合わないことを、無理に押し通そうとすること。
- 2 自分には利益にならないのに、わざわざ危険を冒すこと。
- 3 勝てそうもなかった勝負などに、運よく勝利すること。
- 4 思わぬ障害によって、物事の進行が妨げられること。
- 5 困難などを顧みずに行ったことにより、悪い結果が生じること。

問題 16 下線部の言葉の使い方が正しいものを一つ選べ。

- 1 社会人三年目でようやくスーツ姿が板に付いてきた。
- 2 小さい子が愛想を振りまくと、思わず笑顔になる。
- 3 つまらない作品だが枯れ木に花の賑わいということで展示する。
- 4 我が社はアジア進出への先鞭を切った会社として有名である。
- 5 劇の主演として、演技力に定評のある彼女に白羽の矢が付いた。

問題 17 「暗中模索」の意味として正しいものを一つ選べ。

- 1 人に悟られないようにひそかに画策し、活躍すること。
- 2 手がかりもないことをあれこれやってみたり、探し求めたりすること。
- 3 状態やようすが、はっきりせず、あやふやで、ぼんやりしていること。
- 4 ある物事を始めるときに、あらかじめ見通しをつけて、準備を整えておくこと。
- 5 きわめて危険な状態なので、慎重にことを運ぶこと。

問題 18 次の意味を表す四字熟語または慣用句として正しいものを一つずつ選べ。

(1) 文字やことばを使わずに互いの心と心で通じ合うこと。

- 1 一心同体 2 衣鉢相伝 3 一念通天 4 以心伝心 5 同声相应

(2) 人の行いの善悪に応じてその報いも善悪にわかれるということ。

- 1 個個別別 2 是非曲直 3 因果応報 4 同惡相助 5 諸行無常

(3) 働きかけをすると素早く、また適切な反応が戻ってくること。

- 1 袖すり合うも他生の縁
- 2 愁眉を開く
- 3 煮え湯を飲まされる
- 4 人間到る処、青山あり
- 5 打てば響く

問題 19 次の記述に当てはまる人物として正しいものを一つ選べ。

東京生れの詩人・彫刻家である。アメリカ・フランスに留学してロダンに傾倒し、帰国後は「スバル」同人、耽美的な詩風から理想主義に転じ、「道程」で生命観と倫理的意志にあふれた格調の高い口語自由詩を完成させた。代表作に「智恵子抄」「典型」「ロダンの言葉」などがある。

- 1 二葉亭四迷 2 高村光太郎 3 梶井基次郎 4 三島由紀夫 5 志賀直哉

以上